

先生方からのメッセージ

4月16日(木)

担当	メッセージ
校長	<p>生徒の皆さん、こんにちは。4月8日(水)の朝に学校前の交差点で交通指導をしていた際に、にこやかに挨拶を返してくれる皆さんを見て、とても安心したことを覚えています。そして、新たなクラスメイトや担任の先生方との出会いの場をもつことができ、本当に良かったと思います。2、3年生の皆さんについては、先日の予餞会での各学年の「出し物」で見せてくれた、成長した姿が目には焼き付いていて、さらに始業式の校長式辞の際にしっかりと集中して話を聞いている姿を見て、頼もしく感じました。これから、迫中を引っ張って行ってほしいと思います。1年生の皆さんは、このような素晴らしい先輩方と共に中学校生活を送ることができて幸せだと思います。学校再開後の中学校生活を楽しみにしてください。</p> <p>さて、現在、臨時休業中ですが、皆さんの家庭での生活はいかがですか？また、体調面はいかがですか？「学校は？」といえは、生徒のいない学校ほどさびしいものはありません。「生徒が居てこそその学校」と、つくづく感じています。先生方は日々、臨時休業中に皆さんへ渡す学習課題やその他配布物の準備、そして、学校再開後の授業などの諸準備に取り組んでいます。皆さんも学校再開に向けての準備をよろしくお願ひします。家庭では、予習復習などの学習準備、規則正しい生活、適度な運動を心がけて、学校再開後の生活についていけるようにしてください。運動部の皆さんは、体力・筋力が落ちないように、ランニングや筋トレメニューをしっかりと継続してください。</p> <p>また、長期の休みだからこそできることを是非実践してください。その中の一つとして、是非、「読書」をお勧めします。全ての教科について共通して必要な力として「読解力」があると思います。数学の「文章問題が苦手だ！」ということをよく聞きますが、それは「読解力」が不十分であることが大きな原因の一つだと思います。「読解力」を身に付けるために、まずは、「読書」から始めましょう。「読書のすすめ」として、先生方から「読書のよさ」について、平日に毎日、コメントを出すことにしましたので、是非、お読みください。</p> <p>また、5月7日(木)に皆さんと会えることを楽しみにしています。</p> <p>保護者の皆様には、臨時休業の延長に伴い、ご心配やご苦勞をおかけしまして、大変申し訳ございません。明日から3日間の中で、学校にお出でいただきますが、お子さんの様子なども、新しい担任へお知らせいただくとありがたいです。今後も、色々な情報をメールやHPで発信いたしますので、毎日、情報のチェックをお願いいたします。今不明な点などあれば、是非、学校にお問い合わせください。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。</p>

<p>教 頭</p>	<p>春。今まさに桜が満開です。大人はそんな桜をちやほやし、「これが桜だ、日本の文化だ！」と騒ぎ立てます。この桜。冬は見向きもされません。無視どころか、存在すら忘れられる。でも、確かに、桜は春への準備をしています。見映えが悪くてもお構いなしです。風雪に耐え、硬いつぼみに花を育み、ただひたすらに、じっと我慢して。</p> <p>私はそんな冬の桜が好きです。</p> <p>教員生活を送るうち、いつからか私は中学校生活が冬の桜と同じだと思うようになりました。辛いことがたくさんある。楽しいことなんてほとんどない。孤独で心細くて折れそうになる。今咲いた方が楽なんじゃないか、と焦る気持ちがある。もしかしたら枯れてしまうかも、という不安で一杯になる。重圧で潰されそうになる。</p> <p>でも不思議なもので、冬が苦しく辛いから春の訪れに幸せを感じる。今が心細いから、人のぬくもりを大切にできる。じっと我慢することを経験したから、強くなれる。</p> <p>「人に咲かせてもらうのではない。自分の力で咲くのさ。」</p> <p>他の花は他の花、自分は自分。ビニールハウスに咲く花もあるけれど、自分は野山に咲く桜。ビニールハウスには入れない。毎日水をもらえる花をうらやましく思わない。その花は水をもらえなくなれば枯れる。自分は自ら水を引き上げる力を身に付けければ良い。</p> <p>「冬来たりなば春遠からじ」そう思いながら生活してください。</p> <p>苦しいときこそ、辛いときこそ、今の自分を受け止める力を身に付けてほしい、そう思います。必ず春はやってきます。</p>
------------	---



読書のすすめ

担 当	メッセージ（読書の良さ・お勧めの本など）
<p>司 書</p>	<p>外出自粛ムードの中、本に関わる人間として、今だからこそ読書をお勧めさせていただきます。</p> <p>皆さんのお家の本棚、リビングのテーブルの上に、「そういえば、買ったまま読んでいなかったな」という本、昔読んでみたけど、ちょっと自分には合わなくて読むのをやめてしまった本はありませんか？もしあったら、ぜひこの機会にもう一度手に取ってみてください。</p> <p>本というのは本当に不思議で、読むタイミングで感じ方、捉え方が大きく変わります。きっと今の皆さんだからこそ、感じ取れるメッセージがあるはずです。</p> <p>さあ、どうぞ置きっぱなしになっている本を手にとって、ページを開いてみてください。</p> <p>ファンタジーはあなたを異世界の主人公に、恋愛小説はときめきを、スポーツ小説は感動を、エッセイは笑いや涙を、知識系の本は新しいひらめきをあなたに運んでくれます。</p> <p>お家で過ごす時間が長い今だからこそ、あなたの心に残る1冊を見つけてみませんか。</p>